

■ 大学院会計研究科 宮本勝浩教授らが推定 ■

上野動物園のパンダ

リーリーとシンシンの経済波及効果は約208億円

このたび、大学院会計研究科（会計専門職大学院）の宮本勝浩教授らが、上野動物園のパンダ、リーリーとシンシンの経済波及効果について推定し、計算の結果、経済波及効果は約208億円となりました。

分析結果について、次ページ以降にて詳しく紹介いたします。

記

- 1 テーマ 「上野動物園のパンダ、リーリーとシンシンの経済波及効果」
- 2 発表者 関西大学 大学院会計研究科 教授 宮本 勝浩
摂南大学 経済学部 講師 郭 進
大阪府立大学 大学院経済学研究科博士後期課程 王 秀芳
- 3 発表日 2011年4月1日（金）
- 4 内 容
 - 1．はじめに
 - 2．入園者数の推定
 - 3．有料入園者の直接消費額
 - 4．無料入園者の直接消費額
 - 5．入園者の消費総額
 - 6．経済波及効果
 - 7．結論

以 上

分析結果からデータなどを引用される場合は、その旨を付記してください。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 北谷、石田、小野

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■ プロフィール

氏 名	宮本 勝浩（みやもと・かつひろ）
生年月日	昭和20年1月12日（66歳）
本 籍	和歌山県
現 職	関西大学 大学院会計研究科 教授
学 歴	大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了 経済学博士（神戸大学）
職 歴	大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、平成18年4月より現職 この間 アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同济大学、南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任
専門分野	国際経済学（移行経済論）理論経済学、関西経済論
著 書	「大阪経済学」共著、経営書院、「移行経済の理論」中央経済社など
公 職	財務省財政制度等審議会臨時委員 総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員 大阪府水道部経営・事業評価委員会委員長 大阪府市町村合併推進審議会会長 堺市人事委員会委員長 公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長 財団法人堺都市政策研究所理事長 など
業 績	2003年 「阪神優勝の経済効果」を発表 2004年 「球界再編の経済効果」、「プロ野球のストのマイナス経済効果」、「東北楽天の宮城県における経済効果」などを発表 2005年 「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」などを発表 2006年 「清原、中村選手のオリックス入団の経済効果」、「2008年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表 2007年 「世界陸上競技選手権大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」を発表 2008年 「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」を発表 「くいだおれ人形の経済波及効果」を発表 「白毛馬ユキちゃんの経済波及効果」を発表 「くいだおれ太郎の経済波及効果」を発表 「阪神タイガース優勝に伴う経済波及効果」を発表 「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」を発表 「ゴルフ・石川遼選手の経済波及効果」を発表 2009年 「WBCの経済波及効果」を発表 「09食博覧会・大阪の経済波及効果」を発表 「ガンバ大阪の経済波及効果」を発表 「阪神タイガース逆転優勝の経済波及効果：2009年」を発表 「タバコ値上げの経済効果」を発表 「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡発見の経済波及効果」を発表 「ゴルフ・石川遼選手の経済波及効果」を発表 2010年 「カナダ・バンクーバー五輪 日本における経済波及効果」を発表 「奈良の大仏の建造費用」を発表 「大阪マラソンの経済波及効果」を発表

推計方法および分析結果の無断転載・無断転用を防ぐため、ウェブサイトには詳細を掲載しておりません。

ご入用の方は、関西大学広報課まで、ご連絡くださいますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 木村、北谷、小野、常田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0201 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp